

広報



まつざき

2003

(平成15年)

10

No.473



松崎中学校運動会

(9月19日)

決算報告

総額38億円

こう使いました。

民生費 4億4,170万円

- 【主な事業】
- ・チャイルドシート購入費助成事業 ……9万円
 - ・訪問給食サービス事業 ……130万円
 - ・福祉タクシー・寿乗車券助成事業 ……170万円
 - ・身体障害者更生援護事業 ……2,402万円
 - ・心身障害者医療等扶助費 ……2,129万円
 - ・介護保険対策事業 ……8,641万円

衛生費 5億1,607万円

- 【主な事業】
- ・生ゴミ処理機・コンポスト助成事業 ……49万円
 - ・乳幼児医療費助成 ……570万円
 - ・合併処理浄化槽設置事業助成 ……2,798万円
 - ・西豆衛生プラント組合負担金 ……6,455万円
 - ・老人保健費（繰出金） ……6,040万円
 - ・新最終処分場整備費 ……88万円
 - ・精神障害者医療費助成事業 ……337万円

総務費 7億2,422万円

- 【主な事業】
- ・例規集データベース化 ……216万円
 - ・第4次総合計画策定 ……529万円
 - ・IT推進事業 ……245万円
 - ・若者のまちづくり活動推進事業 ……521万円
 - ・那賀耕地大規模花畑造成事業 ……639万円

議会費 6,387万円

- ・議員報酬等

公債費 5億4,313万円

- ・元金 ……4億3,766万円
・利子 ……1億0,542万円

災害復旧費 290万円

- ・公共土木施設災害復旧事業 ……290万円

教育費 4億9,242万円

- 【主な事業】
- ・中学1年生宿泊訓練事業 ……127万円
 - ・市町村対抗駅伝大会 ……140万円
 - ・国際理解教育推進事業 ……567万円
 - ・遠距離児童生徒通学費補助 ……462万円
 - ・義務教育施設整備事業 ……839万円
 - ・小中学校パソコン借上げ料 ……1,160万円
 - ・社会教育・生涯学習事業費 ……2,886万円
 - ・町民体育大会 ……146万円
 - ・教科書・指導書 ……388万円
 - ・校舎耐震診断・耐力度調査 ……215万円

消防費 2億2,176万円

- 【主な事業】
- ・小型動力ポンプ積載車（中村） ……564万円
 - ・消防団用備品（消防用ホース他） ……396万円
 - ・消火栓新設・改良工事（9ヵ所） ……159万円
 - ・災害対策用備品（防災テント他） ……224万円
 - ・常備消防費 ……1億5,514万円

土木費 2億4,640万円

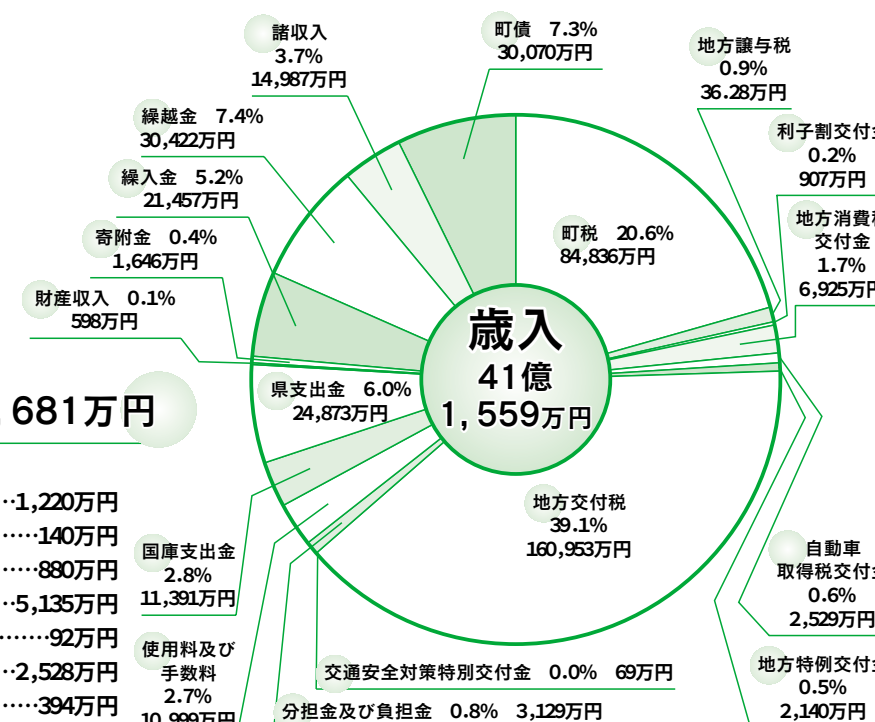
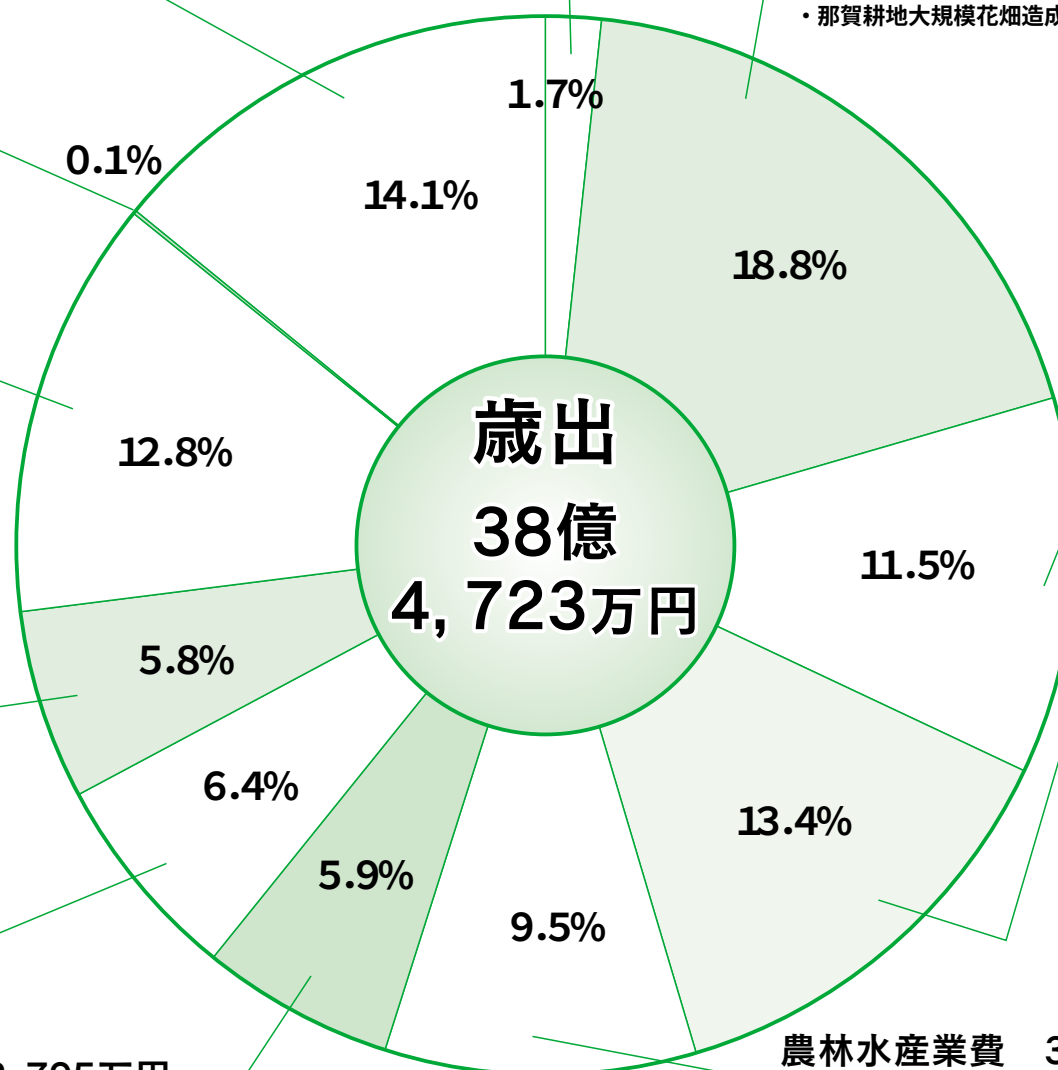
- 【主な事業】
- ・急傾斜崩壊対策事業 ……2,537万円
 - ・道路維持改良工事 ……2,150万円
 - ・河川維持工事 ……496万円
 - ・港湾整備事業負担金 ……1億1,541万円
 - ・わが家の専門家診断事業 ……10万円

商工費 2億2,795万円

- 【主な事業】
- ・なまこ壁技術伝承事業補助 ……152万円
 - ・ガーデニングフェア関連事業 ……300万円
 - ・ツーデーマーチ ……265万円
 - ・漆喰鏝絵コンクール関連事業 ……535万円
 - ・イベント広場改修事業 ……100万円
 - ・フラワーディスプレイ製作事業 ……500万円
 - ・岩地駐車場整備事業補助金 ……420万円

農林水産業費 3億6,681万円

- 【主な事業】
- ・那賀・南郷排水路改良工事 ……1,220万円
 - ・棚田保全・景観づくり事業 ……140万円
 - ・農道久保田線新設工事 ……880万円
 - ・農道楠田線新設工事 ……5,135万円
 - ・農道維持事業 ……92万円
 - ・石部集落排水施設機能強化工事 ……2,528万円
 - ・雲見漁港海岸侵食対策事業 ……394万円
 - ・水産業共同施設整備事業 ……233万円



歳入の状況

歳入決算額は、四十一億一、五五八万円で、収入率は予算現額に対し一〇一・四九％、調停額に対し九七・一一％で前年比〇・三一％の減となりました。

前年比増となった主なものは、県支出金、財産収入、町債、繰入金でした。反面、減となった主なものは、町税、地方交付税、国庫支出金、利子割交付金等でした。

自主財源と依存財源のバランスでは、町税等の自主財源が四〇・八四％と前年対比一・七七％の減となりました。町税を始め、国・県からの財源が厳しくなっている中で、健全な財政運営のため財源確保に努めました。

歳出の状況

歳出決算額は、三八億四、七二三万円で、執行率は九四・八七％、不要額は一億八、七四二万円、対前年比七・八一％の減となりました。

国・県の厳しい財政政策により、町の経費節減、合理化に努めました。公債費・教

育費・衛生費が前年比増となり、総務費・民生費・農林水産業費・商工費・土木費が前年比減となりました。

性質別に見ますと社会資本の整備に要する投資的経費は雲見漁港施設整備・農村総合整備事業・合併処理浄化槽設置補助等が増加しましたが、石部漁港整備・特別養護老人ホーム整備補助・中瀬邸離れ改築等の事業終了による減少で、四二・六四％の減となりました。

扶助費は、重度心身障害者医療費・身体障害者更生援護施設入所措置費等の増により、一一・六八％の増となりました。繰出金は、介護保険特別会計が対前年比増になり、国民健康保険特別会計・老人保健特別会計は減になりましたが、三・四三％の増となりました。

補助費は、清掃施設設置地区交付金の増により八・四％の増となりました。積立金は、財政調整基金・文教施設整備基金の積立で五・五二％の減、公債費は、元金返済の増により一六・三四％の増、物件費は一・三八％の減でした。

全国に漆喰芸術の素晴らしさを発信！ 第二〇回長八まつり

松崎町出身の左官の名工、入江長八をしのぶ「長八まつり」が九月一九日から二二日まで開催されました。なまこ壁作りの実演や全国左官技能競技大会をはじめ、多彩な催しが続けられ、多くの人が長八の功績に触れました。

長八フェスティバル

九月二日(日)、長八の菩提寺の浄感寺では、参加者が顕花と焼香を行い、しめやかに供養祭が行なわれました。

雨天のため、催しは環境センター地下で行なわれましたが、牛原太鼓の演奏やサービスクーナー、漆喰鏝絵体験コーナー、地場産品の直売等多彩な催しが続けられました。

長八美術館と長八記念館は当日無料開放され、多くの入館者で賑わいました。

今年も、長八作品を所蔵する一般の家屋が公開され、普段公開されていない作品を見ることができました。

また、まつり期間中、中宿通りでは民家の塀を使った「なまこ壁作り」も実演されており、伝統的な左官技術の製作風景も一般公開されました。



▲牛原太鼓の演奏



▲長八供養祭

全国漆喰鏝絵コンクール

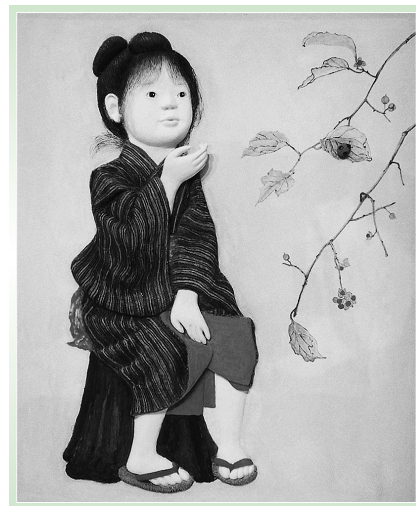
入江長八の伝統を踏まえた作品、新しい時代にふさわしい新しい自由な発想の作品を全国から募集した第四回全国漆喰鏝絵コンクールが行なわれました。

今回のコンクールには、二都道府県から六一点が出品され、うち町内からの応募は一二点でした。

九月九日(火)に審査会が行なわれ、入賞作品一五点が選ばれました。

審査委員長を務めた富山大学教授の丹羽洋介さんは、「年々参加者のレベルが上がってきており、入賞作の選定に大変苦労しました」と話していました。

入賞作品は、一〇月三十一日まで長八美術館特別展示室に展示されます。



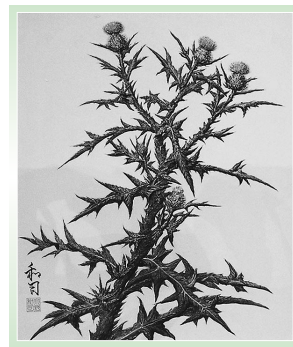
最優秀賞
「てんとう虫」



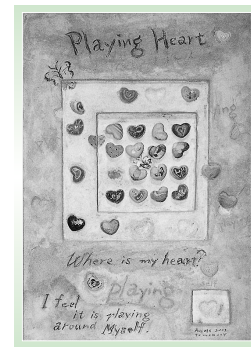
最優秀賞
野中順子さん
(愛知県)

最初に役場から連絡を受けた時には半信半疑でしたが、知人から新聞に載っていたと言われ、本当なんだと実感しました。

他の作品と比べるとなんとなく古風な作品なので、本当に私が最優秀賞をいただいてしまつて良かったのかなと考えています。



優秀賞「あざみ」
小野和司さん(埼玉県)



優秀賞「プレイングハート」
横尾都子子さん(熊本県)

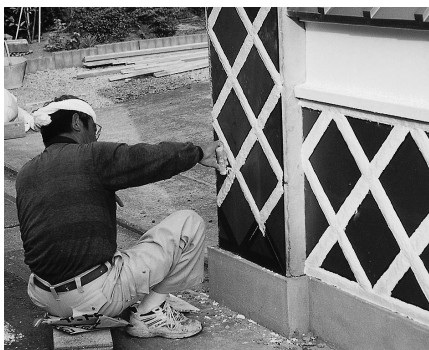
全国左官技能競技大会

(社)日本左官業組合連合会主催の第三九回全国左官技能競技大会が、環境改善センターで開催されました。

この大会は、有能技能工の確保や伝統技能の継承を目的に開催されているもので、全国一〇ブロックから選抜された優秀選手一〇名が課題作品の製作に取り組みました。

競技は高さ二メートル、幅二メートル、奥行七〇センチの課題の天井や柱を仕上げるもので、参加者は延べ三日間にわたり巧みな技を競いました。会場には全国から多数の関係者が詰め掛け、作業に見入っていました。

二二日に行なわれた表彰式で、優勝した近畿ブロック代表の尾曲義昭さん(滋賀県)は、「遠くから参加した甲斐がありました。二年連続で出場できたうえに最優秀賞もとれました。」と語っていました。



▲なまこ壁の製作



▲漆喰鏝絵製作の様子



▲全国左官技能競技会

漆喰鏝絵製作実演

明治商家中瀬邸の土蔵壁画に「現代の名工」に選ばれた山本堪一さん(道部)による漆喰鏝絵が製作されています。

長八まつりの一環として、九月八日から漆喰鏝絵の製作実演を行なっていたもので、観音開きの扉の内側に龍と虎が描かれています。

長八の作品には、「八方にらみの龍」に代表されるように、存在感のある龍が描かれているものが多くあります。今回は、長八の龍に勝るとも劣らない登り龍と天上の龍、白虎を製作していただきました。

長引く不況に打ち勝つ強さを持つて欲しいことと、景気が回復し、低迷している観光産業や町内の事業者の運も上向くことを願って製作されました。

伊豆松崎スケッチコンクール



▲審査会の様子

第一回松崎町スケッチコンクールが開催されました。昨年スケッチの町宣言をし、題材となる風景を提供できる町であることをPRしたことを受け、松崎町旅館組合がコンクールを実施したものです。

今年四月から募集を始めたところ、八月末までに一五三点が寄せられました。

審査会は、九月八日(月)に行なわれ、入賞作品一二点が選ばれました。

授賞式は、九月二日(日)長八フェスティバルの会場で行なわれ、表彰状と記念品が授与されました。



▲最優秀賞

第二六回松崎町花壇コンクール

第26回松崎町花壇コンクール

最優秀賞 伏倉 常磐会

第11回街角の花コンクール

最優秀賞 山本源吾さん(大沢)



▲最優秀賞 伏倉 常磐会の皆さん

花壇コンクールは、花いっぱい運動に対する住民・団体の活動について評価する機会を設け、技術の向上、運動の推進を図ろうと毎年開催されています。第二六回を迎えた今回は、二九団体がエントリーしました。

八月二〇日に町長を審査委員長とした八名の審査委員により、取組み、努力、創意工夫、技術力について審査が行なわれました。

入賞団体は次のとおりで、一〇月三日の老人福祉大会で表彰されるほか、最優秀賞と優秀賞の団体は、来年度の南伊豆地域花壇コンクールに推薦されます。

【最優秀賞】 伏倉常磐会

【優秀賞】 松尾老人会

船田寿会

小杉原花の親睦会

【努力賞】

池代日吉会

岩地天寿会

船田女性会

中村老人会

江奈一みどり会



▲優秀賞 小杉原 花の親睦会の皆さん



▲優秀賞 船田 寿会の皆さん



▲優秀賞 松尾老人会の皆さん

第一一回街角の花コンクール

街角の花コンクールは、団体だけでなく、個人や事業所等で花いっぱい運動を実践している方についても評価する機会を作ろうということで、平成三年から開催されています。

今回エントリーがあったのは、四個人二事業所でした。参加された皆さんは、狭いスペースを立体的に活用する工夫を凝らしたり、水やり等花壇管理に努力されていました。

入賞者は次のとおりです。

【最優秀賞】 山本源吾さん

（大沢）

【優秀賞】 中川駐在所

（峰輪）

【努力賞】 石田 宏さん

（北区）

黒田福一さん

（東区）

土屋すなをさん

（那賀）

皆さんも街角の花コンクールに参加してはいかがでしょう。か。町では園芸講座等も開催しています。



▲優秀賞 中川駐在所 大島さん



▲最優秀賞 山本源吾さん(大沢)

交通安全ポスターコンクール

九月三日、環境センター文化ホールで小・中学生の夏休みの課題として募集した交通安全ポスターコンクールの審査会が行なわれました。

このコンクールは、交通安全ポスターを作成することで、家族ぐるみで交通安全について考えてもらおうと開催されているものです。

今回は、三八四点の応募があり、町長、松崎警察署交通地域課長、各学校の美術担当教諭らが審査にあたりました。各部門の入賞者は下記のとおりです。



▲審査会の様子

小学校低学年(一・二年)の部

最優秀 端山洋太郎(松小一年)

優秀 高橋健介(松小一年)

佳作 川田 葵(松小二年)

鈴木康平(松小二年)

山本貴紀(岩小一年)

石田 梓(松小二年)

小学校中学年(三・四年)の部

最優秀 宮本優也(松小三年)

優秀 佐藤成美(松小三年)

鈴木那菜(中小四年)

山本佳穂(岩小三年)

渡辺美由紀(三小四年)

山崎成歩(中小四年)

小学校高学年(五・六年)の部

最優秀 高木揚矢(岩小六年)

優秀 斉藤夏海(三小六年)

山本彩乃(岩小五年)

高見美喜(松小六年)

駒井翔一(松小五年)

宮本ゆりか(松小五年)

中学生の部

最優秀 石川沙有里(二年)

優秀 山崎利樹(二年)

太田爽子(二年)

鈴木彩菜(二年)

松原利枝(二年)

小原利恵(二年)



アイデア
(車とゴールを重ねた)が良い



最優秀
松小 3年
宮本優也くん



表情(目の動き)が良い



最優秀
松小 1年
端山洋太郎くん



字のインパクトがある



最優秀
松中 1年
石川沙有里さん



見る事が強調されている



最優秀
岩小 6年
高木揚矢くん

小学校高学年の部



九月七日(日)、県内全市町村をまわる大会旗と炬火が町内の小中学生二〇名により、無事リレーされました。県民総参加を呼びかけ、大会開催の気運を高めるために行なわれたリレーは、六日から七日にかけて南伊豆コースとして、下田市から南伊豆町経由で戸田村までつなぎました。「長八美術館 前をスタートした一行は松崎町役場まで走り、式典のあと「ふかさわ荘」まで走りました。沿道からは多くの人が声援を送っていました。

国体大会旗・炬火リレー

町民の広場

役場への
お問い合わせは
各課直通電話へ
どうぞ

議会事務局	42-3961	産業建設課	42-3965	生活環境課	42-3969
町長公室	42-3962	健康福祉課	42-3966	出納室	42-3970
総務課	42-3963	町民課	42-3967	教育委員会	42-3971
商工観光課	42-3964	税務課	42-3968	振興公社推進本部	42-1881

夏の花火の時間については、三浦地区は午後九時までとなっています。これは、地元の観光協会及び区で決めたもので、地区内の放送で呼びかけています。

ご質問の松崎海岸では、花火の時間は特に決まっていますが、時間設定にあたっては観光関係者等との意思統一が必要となつてきます。

マナー改善については、海岸に看板を設置する等検討していきたいと考えています。

— 商工観光課 —

夏になると、海水浴客で賑わう事は良いのですが、夜遅くまで花火をしたり、「ゴミ」を家の前に捨てていたり、マナーが悪くなっているようです。

三浦地区では、海岸での花火を午後九時までと決めているそうです。松崎海岸でもそのような対策を考えていただけないでしょうか。

〔松崎 女性〕

町内放送は、現在午前九時と午後五時の一日二回を定期的に実施しており、各種行事や催し物等を町民の皆さんにお知らせする方法として、最大限に利用されています。

ご質問のように、最近では町内放送も幅が広がってきており、ある程度精選し、関係者にも理解を求めているところですが、

なお、「心配事相談」は、先月から月一度の放送にすることで対応させていただきます。

— 町長公室 —

町内放送について、公共放送らしく内容を精選してはどうかと思います。

体育協会関連の放送などは、私的な内容ではないかと思ひます。

また、「心配事相談」の放送回数は減らしても良いのではないのでしょうか。あまり回数が多いと松崎町には心配事がたくさんあるという暗いイメージになります。

〔松崎 女性〕

シーカヤックについての雑感

先般「第五八回ニューわかふじ国体」夏季大会が開催され、わが町でもこの大会を盛大なものにしようと、「シーカヤックツーリング」を開催しました。

松崎町・賀茂村間を漕行するものでしたが、天候に恵まれず、湾内競技で終了しました。

シーカヤックに乗ってみると、遊覧船や漁船上などから見る景色と異なり、素晴らしい景観でした。

波と同じ高さからの視野で広がる景色は、まさに大パノラマであり、なんとも云えない雄大さを実感します。ことに絶壁近くになると、実感が増幅され、海を渡る微風と小さい波音が心地よく、しばらく我を忘れるほどです。

また、シーカヤックは非常に軽くできています。

町長室からこんにちは②



力が無くてもそれなりのスピードが出せるし、操作も簡単なので、ぜひ一度乗ってみることをお勧めします。

松崎町長
深澤 進

いつまでも
お元気で

敬老の日

各地区で敬老会が
開催されました



▲会場の様子（中川小学校にて）



▲尺八の披露をする方もいました。（国民宿舎にて）

今年度満七〇歳以上になる方を対象に、九月一四日から一六日にかけて町内一九会場で敬老会が行なわれました。

各地区公民館等では、歌や踊り、ゲーム等趣向を凝らした催しが行なわれ、楽しいひとときを過ごしました。

今年の対象者は二、一三四名で、その内喜寿（七七歳）該当者一三四名、米寿（八八歳）は四二名、九〇歳以上の高齢者は、一四三名でした。

（八月一日現在）



▲人力車の送迎サービス



▲ゲームを楽しむ皆さん（中村）



▲子ども会の肩もみサービス（山口）

町長杯バレーボール

八月三十一日（日）、勤労者体育館で町長杯バレーボール大会が行なわれました。

参加八チームによるA、B二リーグのトーナメント形式で戦われました。決勝戦と三位決定戦は両リーグの一位、二位同士で、二面のコートで同時に争われ、白熱した試合が展開されました。

結果は次のとおりでした。

〔優勝〕 江奈三チーム
〔準優勝〕 峰チーム
〔三位〕 道部チーム

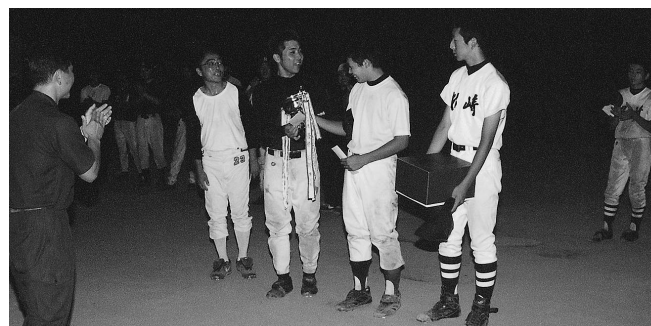


▶優勝した江奈三チームの皆さん

地区対抗野球大会

九月五日（金）、総合グラウンドで地区対抗野球大会の決勝戦が行なわれました。

八月一八日から始まった大会を勝ち抜いたスポーツ少年団中等部と中区チームで争われた決勝戦は、序盤で中区チームが先制点を上げますが、中盤でスポーツ少年団が逆転、終盤に中区チームが同点まで追いつきましたが、両チームとも追加点を上げることができなまま延長戦も終了し、引き分けとなりました。



▲称えあう両チーム代表



町のできごと



▲西区・中区・北区合同消火訓練（松崎小学校）

九月一日（月）、静岡県下一斉に総合防災訓練が行なわれました。

松崎地区では、例年行なわれていた集合型訓練から、より実践的なシナリオの無い訓練を各地区毎で実施する方向で行ないました。

西区・中区・北区では、三地区合同で避難訓練を行なった他、各地区でハザードマップの作成や避難地での炊き出し訓練等地区の実情に合わせた訓練が行なわれました。

東海地震に備えて



▲ピカ市会場の様子

九月七日（日）、松崎港で第八回みなどみんなど海のピカ市が開催されました。

地域を明るく元気にするとともに、リサイクルの心を養おうと始めた「海のピカ市」ですが、今年で八回目を迎え、地域のイベントとしてすっかり定着しました。

会場では、リサイクルマーケットのほか、ミニSLやヨットの体験乗船、シーカヤック教室も開催され、多くの人出で賑わいました。

掘り出し物は見つかりましたか？



▲篠笛奏者村山二郎氏と太鼓の共演

九月一三日（土）、松崎海岸特設ステージで「第四回伊豆半島太鼓フェスティバル」が開催されました。

伊豆半島で活動している和太鼓団体の皆さんに呼びかけ、和太鼓の演奏を通してその魅力を多くの人に伝えようと松崎二一世紀フォーラムが企画したものです。

曇り空での開催になりましたが、海岸に集まった人々は勇壮な和太鼓の演奏を満喫しました。

今年も盛況！太鼓フェスティバル



▲隊列を組んで沖へ向かう

四六年ぶりに静岡県で開催された「国民体育大会」、松崎町では賀茂村と共同でデモンストレーションとしてのスポーツ行事として「シーカヤックツーリング」が開催されました。

九月一四日（日）、台風の影響で、岩地湾内を周回するコースでの開催となりましたが、タイムトライアルが行なわれるなど、参加者は岩地海岸の景色やシーカヤックの楽しさを堪能しました。

わかふじ国体デモ・スポ開催

【10月の救急当番医 西伊豆地区】

は日曜・祝祭日 ＊時間等は当番医で確認して下さい。

月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系
10. 4 5	西伊豆病院 ☎52-2366	中江医院 ☎42-0025	13		菊池医院 ☎42-2811	25 26	石田医院 ☎42-0078	安良里診療所 ☎56-0016
11 12	西伊豆病院 ☎52-2366	田子診療所 ☎53-1555	18 19	西伊豆病院 ☎52-2366				

保健師だより

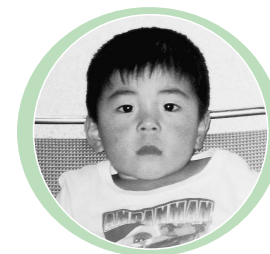
ぼくたち、わたしたちムシ歯はないよ!!



栗田怜奈ちゃん
（道部）



山本好未ちゃん
（峰輪）



稲葉柊成くん
（山口）



鈴木拓也くん
（雲見）

9月の3歳児健診でムシ歯の無かったお子さんたちです。

町では、1歳6ヵ月から3歳6ヵ月まで、6ヵ月おきにムシ歯予防に効果的なフッ素ゲル塗布を行なっています。6ヵ月おきに塗布しないと効果が減少してしまいますので、忘れずに受けるようにしましょう。

松崎文芸

短歌

太陽と土のめぐみと知らさるる
抜きても抜きても勢ふ草に
腰を曲げて歩いてゐれば背後より
もつと伸びぬかと甥がささやく
胸を張れとの天の声すれど
弱き身はいよよ臆して追ひ風を待つ
名は体を表すほどに鉄線の
かぼそき茎にも花芽のつきるる
塩加減どうかと言つて友だちが
湯気の立つ里芋持ち来てくれぬ
早々と夕餉すまして庭に出で
妻と賞でたり十五夜の月
溪流の音ききながら作品に
励みし書の師の作に去り難くもつ
消すもひとり灯すも独りの部屋の中
わが意のままにもの置きてあり
物憂げにわれを見てゐる猫がある
その手も借りた忙しいわれ

中村宣子
高橋浪子
山本しづ子
平馬文枝
坂倉のぶ
佐藤丈夫
船津きく
笹本藤子
藤井せい

国立東静岡病院付属 東静岡看護学校 平成16年度学生募集

【募集人員】 100名

【就業年限】 3年

【資格】

高等学校を卒業した方、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方、または、来年卒業見込みの方。

【受付】 12月8日（月）～24日（水）

【試験】 平成16年1月21日（水）

【問合せ】 ☎411-0905

駿東郡清水町長沢762-1

国立東静岡病院付属東静岡看護学校

☎055-976-5455

【その他】 願書の郵送を希望する方は、140円切手を貼った返信用封筒（角型2号：33.3 × 24.0 ）を同封して上記までお申込み下さい。

全国地域安全運動
10月11日～10月20日

地域安全活動は、「安全で安心して暮らせる社会」を実現するために『地域の安全は地域の皆さんの手で』という地域の皆さんの自主的な活動として犯罪や事故を未然に防止する活動です。

松崎警察署でも、

☆高齢者世帯への悪質商法被害防止活動

☆「子供を守る家」の設置及び広報活動

☆自転車盗・オートバイ盗・車上狙いの被害防止活動

など、地域の実情に沿った身近な問題解決に地域安全推進員、駐在所とともに取り組みます。

入湯税出張徴収
10月20日(月)

◇岩地 10:00～10:40
◇石部 11:00～11:40
◇雲見 13:30～14:10

会場は各地区公民館です。
申告納付はこの機会に済ませて下さい。

今月の納税
町県民税第3期

税一口メモ

住宅借入金等特別控除について

住宅ローン等を利用して自分の家の増改築等をした場合で、一定の要件に当てはまるときは、その借入金等の年末残高を基にして計算した金額を所得税から控除することができます。

単に一部分の壁紙を張り替えただけでは対象になりませんが、床のフローリングの張り替えや、浴室、台所の改修等も対象になります。

今後、住宅の改修を予定される方は、事前にお尋ね下さい。

4	3	2	1	31	30	29	28	27	26	25	24	23
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木
健康相談（福） 九…三〇	松崎秋まつり	松崎秋まつり			B C G（環） 一三…〇〇	乳児健診（福） 一二…四五	心配事相談（福） 九…三〇 ツベルクリン反応検査（環） 一三…〇〇	第五回西伊豆三町村合併協議会（環） 一二…三〇	ふれあい広場（松小） 一二…〇〇	ガーデニングフェア（花の三聖苑） 一〇…〇〇	ガーデニングフェア（花の三聖苑） 一三…〇〇	二才児歯科相談（環） 九…三〇
凡 例												
(環)……………環 境 セ ン タ ー												
(学)……………生涯学習センター												
(福)……………福 祉 セ ン タ ー												
(児)……………児 童 館												

特設人権・行政・法律相談

【日時】 10月7日(火)10:00～15:00
【場所】 生涯学習センターふれあいホール
【問合せ】 町民課 ☎42－3967

犬・猫ひきとり

【日時】 10月8日(水)、22日(水)
11:45～12:00
【場所】 松崎町役場

図書館だより

お話会のお知らせ

【日時】 18日(土)午前10時30分
【場所】 図書館「みんなのひろば」
【対象】 小学校2年以上

10月の休館日

6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)・31日(金・館内整理日)
※町民体育大会延期の場合
19日休館

【問合せ】 図書館 ☎42－3972

町の交通事故

平成15年9月15日現在

()内は前年対比

人身事故 28件 (－4)
物損事故 88件 (+8)
死 者 0人 (－1)
傷 者 39人 (+4)

伊豆“ほっと”な味わい
体験ツアー参加者募集

伊豆では、素晴らしい農産物、加工品等を生産していますが、生産の現場はなかなか見ることができません。

そこで、地元農業の魅力を知る機会として、体験ツアーを企画しました。ふるってご参加ください。

【日時】 平成15年11月9日(日)
【会場】 牛原山他
【内容】 農業体験(みかん狩り・しいたけ狩り・さつま芋掘り)、収穫物でバーベキュー、生産農家との交流(弁当、軍手は持参)
【対象】 町内在住者
【費用】 体験料 1,000円
【締切】 10月20日(月)
【申込】 産業建設課 ☎42－3965

ハンディキャップ陸上競技教室

12歳以上の心身に障害のある方を対象に、陸上競技の体験や体を動かす楽しさを感じていただく教室が開催されます。ぜひ参加して下さい。

【日時】 10月18日(土)午後1時
11月22日(土)午後1時
【場所】 県営愛鷹陸上競技場(沼津)
【締切】 それぞれ1週間前まで
【申込】 静岡県ハンディキャップ陸上競技協会御殿場事務局
☎0550－82－7295 (9:00～20:00)

22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日
	健康相談（福） 九…三〇	ババママセミナー（西伊豆町保健センター） 九…一五 区長会（環） 一三…三〇 心配事相談（福） 九…三〇		棚田収穫祭（石部棚田） 一三…〇〇		生涯学習セミナー（学） 一九…三〇		心配事相談（福） 九…三〇	第三六回 町民体育大会 九…〇〇	雲見温泉海賊料理まつり（雲見海岸） 九…〇〇					健康相談（福） 九…三〇 特設人権・行政・法律相談（学） 一〇…〇〇 基準田水稲坪刈調査（環） 一〇…〇〇	心配事相談（福） 九…三〇	

10月

暮らしのカレンダー

雲見温泉海賊料理まつり

【日時】 10月12日(日)午前9時～
【場所】 雲見海岸
【問合せ】 雲見観光協会
☎45－0844

基礎看護技術講習会

【日時】 11月11日(火)、20日(木)
午前9時～午後4時
【場所】 県立静岡がんセンター
長泉町下長窪1007
【対象】 未就業の看護職免許保有者で再就業希望者
【申込】 10月20日(月)まで
【問合せ】 静岡県ナースセンター東部支所
☎055－920－2088

改正消費税説明会

消費税法が改正され、1,000万円以上の課税売上があると消費税の申告納付が必要になります。該当すると思われる方は、どちらか都合の良い日にご参加下さい。

【日時】 10月14日(火) 10月28日(火)
午後1時30分～
【場所】 環境センター大会議室
【講師】 下田税務署消費税担当
【問合せ】 松崎町商工会
☎42－0470

第37回町民体育大会

【日時】 10月13日(月)
午前8時20分～
(雨天の場合19日に延期)
【場所】 松崎小学校グラウンド
【問合せ】 教育委員会
☎42－3971

2級ボイラー-技士実技講習会

【日時】 10月24日(金)～26日(日)
午前8時30分～午後5時
【会場】 MOA瑞雲会館
熱海市桃山町27-1
【会費】 一般10,000円
学生 9,500円(テキスト代含む)
【申込】 10月19日(日)まで
【問合せ】 伊豆地区ボイラー技師会事務局
☎0557－84－2171(担当:黒田・大西)

自賠責保険・共済確認を

自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、バイク・原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられている保険です。

特に車検制度のないバイク・原動機付自転車をお持ちの方は、期限切れ、かけ忘れに注意しましょう。

行政相談週間

10月20日～26日

毎日の暮らしの中で役所などの仕事に対して苦情や要望、意見はありませんか？

「苦情はあるが、直接役場に言いにくくて・・・」「どこへ申し出ていいのかわからない・・・」という方は、行政相談員にお話し下さい。

このような行政に対する町民の意見を聞いて解決するのが「行政相談員」です。相談は無料で秘密は守られます。

【行政相談員】 近藤二郎
☎42－1880

【問 合 せ】 町民課
☎42－3967

行政書士強調月間

行政書士は他人の依頼を受け、報酬を得て、官公署に提出する書類や権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とします。また、作成した書類を官公署への提出代行や書類の作成業務について相談に応じることを業とすることができます。

10月は、行政書士制度強調月間です。この期間中、町内の行政書士会員は、各事務所において無料相談に応じています。お気軽にご利用下さい。

21世紀松崎町三つの実践運動「あいさつ・返事・後しまつ」

選挙啓発標語募集

明るい選挙、投票全員参加等を呼びかける標語を募集します。

【資格】 県内在住者

【応募】 氏名・住所・年齢・職業・標語(25文字以内)を明記して郵送、FAX又はEメールで送付。

【締切】10月31日(金)

【問合せ】 静岡県選挙管理委員会
〒420-8601 静岡市追手町9-6
TEL 054-221-2058 FAX 221-2776
Eメール sigyousei@hq.pref.shizuoka.jp

広報あれこれ

6月に赤海ガメの産卵を撮ろうとして、見事に失敗しましたが、今度はなんとか岩地でふ化した子ガメを撮ることができました。

(高橋)



おめでとう 金婚式

No.73

昭和28年10月婚姻届のご夫婦を紹介しします。

地区	氏名	年齢	届出日
宮内	吉長 昭二 とみ	76歳 71歳	10.3



町の人口と世帯

(平成15年9月1日現在)

総人口	8,819人 (-14)
男	4,183人 (-8)
女	4,636人 (-6)
世帯数	3,149戸 (-5)
転入	6人
転出	18人
出生	7人
死亡	9人

()内は前月比

(8月分) 戸籍だより



おめでとうございます (出産)

地区	氏名	性別	保護者
大澤	蘭	男	上野由美
伏倉	偉央	男	小川陽一
東区	空	男	堤 勇雄
江奈2	晴香	女	西村昌純
江奈2	梨央	女	鈴木 学
道部	海翔	男	岡村 篤
那賀	彪我	男	山本祐二

おくやみ申し上げます (死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
江奈1	高木うめ	85	利 喜
雲見	渡辺芳範	75	惣 一
船田	船津光雄	88	早 苗
大澤	渡邊雄市	65	勝 大
道部	山本康夫	70	敏 子
峰輪	細田あや	92	定 勝
明伏	松原やすの	78	隆
野田	菊池義徳	63	律 子

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

学校ひろば

(28)

三浦小学校

☎四五一〇〇〇一

収穫祭が楽しみだ!

学校中のみんなが楽しみにしている「収穫祭」が迫ってきました。

今年は一月二日金曜日の予定です。

この収穫祭は、棚田で収穫した餅米や学級で育てた作物等を使って、学級独自のアイデアを生かした食べ物とお店を作ること。そして、棚田での活動や総合的な学習等でお世話になった方々への感謝の気持ちを表す事をねらいとして、毎年行なわれている学校行事です。

餅米作りは、棚田保存会から三浦小学校分としておよそ二反の水田を借り、五年生(四人)が中心となって田植え・草刈り等の世話をしています。今のところ稲の生育は順調のようです。

野菜は、各クラスが金網で仕切られた学級園(野猿に作物を食べられないように)や畑できゅうり・トマト・トウモロコシ・なす・さつまいも等を栽培しています。



これから、児童会や五年生の代表が中心となって計画をたてることとなります。

収穫祭の気持は、なんとと言っても各クラスが、アイデアを凝らした食べ物とお店です。

昨年は、いそべ餅・きなこ餅・蒸しパン・ポテトチップス・スイートポテト・ゴーヤ料理・雑煮・大根のシーチキン・赤飯等おいしいものが盛りだくさんでした。また、棚田のおじさんから「稲穂のささやき」や「棚田のほたる」の話が聞けてとてもおもしろかった。

さて、今年はどんな収穫祭になるのか、今から楽しみです。

広報まっしぐら

二〇〇三年一〇月一日発行
通刊 第四七三号

〒420-8601 静岡市追手町9-6
TEL 054-221-2058 FAX 221-2776
Eメール sigyousei@hq.pref.shizuoka.jp

発行 静岡県松崎町 編集 町長公室
印刷 山本印刷